

新

入

生

不

歡

迎

医療者のための

コミュニケーション スキル学習会

日時：2018.4.28 (土) 17時～20時

会場：ビッグハート出雲 会議室

講師：鈴木健太郎医師 [松江生協病院]

タイムテーブル

【17:00～19:00】体験レクチャー

＊明日から使える**患者さんとのコミュニケーション技法**

＊認知症のある方への**ユマニチュード**（※裏に解説あり）の実践

【19:00～20:00】夕食交流会

＊鈴木医師による講演

「医療と貧困

～患者さんの生活・社会的背景へのアプローチの必要性～」

参加費
無料

＊問合せ・申込先＊

島根民医連医系学生サポートセンター

担当：岩成・福島

TEL: 070-2355-0721

Mail: igakutail17@gmail.com

こちらからも

↓申込できます！↓



申込〆切：4月25日（水）

□講師紹介□

総合病院 松江生協病院
鈴木健太郎（すずきけんたろう）

〔出身大学〕鳥取大学・2004年卒

〔病院での役職〕内科、循環器科、研修指導医

〔専門医等取得資格〕

内科学会認定内科医、循環器専門医、不整脈専門医



医学生へのメッセージ

超高齢化社会、貧困問題が浮き彫りになるなかで、病気や病いを抱えた患者さま、地域住民の皆さまも多岐の複雑な課題をもつ方が多くなっています。

そこでは医学的だけではなく、心理的・社会的背景へのアプローチは欠かせません。様々な困難を抱える患者さんの気持ちに寄り添える、温かなマインドを持った医師の養成に努めています。

□ユマニチュードとは□

ユマニチュードは、ケアをされる患者さんと、一人の人間として向き合う事から生まれる認知症ケアです。創始者はイブ・ジネストとロゼット・マレスコッティという2人のフランス人で、彼らの35年の体育教師としての考え方と経験から生まれた療法です。

ユマニチュードは“見る”、“話しかける”、“触れる”、“立つ”の4つの基本柱を組み合わせて行います。この4本柱を基礎とした150を超えるユマニチュードの技術を取り入れることで、患者さんの不安や恐怖を和らげることができます。

認知症、高齢者に特に有用とされていますが、広く患者さんとのコミュニケーション技法として注目されています。



□島根民医連について□

民医連とは、民主医療機関連合会の略称で、1953年に戦後の飢餓と伝染病が蔓延する中、医療に恵まれない人々と医療従事者が手を携えてつくられた各地の民主医療所の連合体のことを言います。

私たち島根民医連は、島根県東部の救急医療、地域の在宅医療、在宅介護など幅広い医療・福祉活動を、4つの病院、5つの診療所(歯科含)などで支えています。

島根民医連では、目指す医師像について考えるきっかけづくりや、目標達成のお手伝いとして、医療系学生向け企画の実施、加盟病院・診療所での実習受け入れなどを行っています。

加盟病院 ☆松江生協病院 ☆出雲市民病院
 ☆斐川生協病院 ☆出雲市民リハビリテーション病院